

2022年5月12日

各位

会社名 株式会社デジタルガレージ
 代表者名 代表取締役兼社長執行役員グループCEO 林 郁
 (コード番号: 4819 東証プライム市場)
 問合せ先 取締役兼専務執行役員
 コーポレート本部管掌 曾田 誠
 (TEL: 03-6367-1111)
 (URL: <https://www.garage.co.jp/ja/ir/>)

2022年3月期通期連結業績と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)における通期連結業績につきまして、前期実績との差異が生じたので、下記の通り、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績と前期実績との差異

	収益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益
前期実績 (A) (2021年3月期)	百万円 40,478	百万円 14,317	百万円 9,518	百万円 9,786
当期実績 (B) (2022年3月期)	72,955	45,393	30,149	30,330
増減額 (B-A)	32,476	31,077	20,631	20,545
増減率 (%)	80.2%	217.1%	216.7%	209.9%

2. 前期実績との差異理由

上記の通り、2022年3月期通期連結業績は、収益は72,955百万円(前期比32,476百万円増、同80.2%増)、税引前利益は45,393百万円(前期比31,077百万円増、同217.1%増)、当期利益は30,149百万円(前期比20,631百万円増、同216.7%増)、親会社の所有者に帰属する当期利益は30,330百万円(前期比20,545百万円増、同209.9%増)となりました。

インキュベーションテクノロジー事業において、営業投資有価証券の公正価値が大幅に伸長し、フィナンシャルテクノロジー事業においては主力の決済事業が堅調に推移しました。また、事業セグメントに属していない全社共通の金融資産(投資有価証券)の公正価値測定による評価益も計上し、これらの結果、増収増益となりました。

2022年3月期通期連結業績の詳細につきましては、本日公表いたしました、「2022年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）」をご参照下さい。

以 上